

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

十日町市ミオンなかさとペレットボイラー等整備事業

排出削減事業者名：十日町市

排出削減事業共同実施者名：ソニー株式会社

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	十日町市
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	ミオンなかさと
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	ソニー株式会社

その他関連事業者	
関連事業者名	

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

十日町市ミオンなかさとペレットボイラー等整備事業

2.2 排出削減事業の目的

既存の重油焚ボイラーから木質ペレットボイラーへと更新、太陽光発電設備の導入により、設備の省エネおよび、CO₂ 排出量の削減を図る。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

熱出力50 万kcal/h のペレットボイラー2 台を設置し、年間を通して施設のメインボイラーとする。なお、施設のフル稼働時に不足する部分は、既存のA 重油ボイラーで補完しながら、施設内の熱エネルギーの安定利用を図る。また、太陽光発電装置（10kW）を導入し、省エネに取り組むとともに積雪地域における公共施設の取り組み推進事例として啓発を図る。

2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

特になし

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2011年1月1日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日 ～2014年12月31日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
001	ボイラーの更新
008	太陽光発電設備の導入

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

活動量は採用していない。

4.2.2 活動量の採用根拠

事業の範囲（バウンダリー）

・方法論001

事業のバウンダリーは、燃料供給設備及び更新されるボイラーから熱・蒸気の供給を受ける設備とする。

・方法論008

事業のバウンダリーは、太陽光発電システム及び太陽光発電システムの電力を消費する設備とする。

5 モニタリング対象指標

①ペレットボイラーの導入

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある 場合、) 変更理由
M-1	事業実施後燃料使用量	t	464.4	請求書	
M-2	事業実施後燃料の単位発熱量	GJ/ t	19.1 (含水率8.2%)	試験結果	
M-3	事業実施後のボイラー効率	%	81.8	計算値	
M-4	事業実施前のボイラー効率	%	87.2	計算値	
M-5	事業実施前 (A 重油) の燃料の単位発熱量あたりの排出係数	tCO2/GJ	0.0693	デフォルト値	
M-6	事業実施後の燃料の単位発熱量あたりの炭素排出係数	tCO2/GJ	0	デフォルト値	

②太陽光発電設備の導入

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある 場合、) 変更理由
M-1	太陽光発電システムの発電量	kWh	16,599.6	計測	
M-2	太陽光発電システムの発電量のうち電力系統に逆潮流した電力量	kWh	0	計測	
M-3	電力の炭素排出係数	tCO2/kwh	0.000570	移行限界電源炭素排出係数	

6 省エネルギー量

ベースライン (①)	実績 (②)	ベースラインー実績 (①□ ②)

7 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 (2013年4月1日～2014年12月31日)			
	単位	エネルギー使用量 (実績)	熱量換算 (GJ) (実績)	原油換算(kl) (実績)
			464.4	8142.7
		16,599.6		